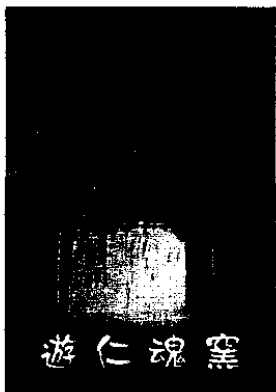


遊仁魂窯



遊仁魂窯

遊仁魂窯は、愛知製陶所内で進められている、芸術家横丁という、窯屋のスペースを生かし、広くアトリエ・スタジオを求めるアーティストに開放し、知と美をもって町の活性化と調和を目指す空間造りの一環の中、1300年の焼き物の歴史を見直すべく原点に戻り、かつ未来を見据え、現在あるべき環境問題に提議して、2004年春に築かれたエコロジ-薪窯です。

窯のレンガは、製陶所内に残された使用済みのレンガを再利用し、燃料はかつて工場だった建物の廃材を焚き、

住宅地の中にありながら、窯の煙は二次燃焼によって極力抑えることができる画期的な窯です。

遊仁魂窯(ユニコーンかま)の名前は、初め最もコンパクトな薪窯の形として煙突が二本のうさぎ窯の計画を、煙を再燃焼しやすくするために煙突を一本にしたことにより、一角獣の名を借りてユニコーン窯としました。

芸術家横丁では、遊仁魂窯を春・秋のイベントや企画活動時に焼成するだけでなく、外部からの企画事業・陶芸制作・焼成体験等の希望があればお受けします。なお、芸術家横丁では月二回、陶芸教室を主体に焼き物の技術・文化・歴史・鑑賞・解説などの「陶芸講座」を開いています。

遊仁魂窯 概要

焼成室容積 0.5m³ (抹茶茶碗で約150くらゐ入ります。)

焼成温度 1300℃前後

焼成時間 20~30時間

基本的には無釉・焼~~ノ~~・自然灰、鉄分の多い赤土が最適。薪の灰が被る部分は灰がじゅうぶん溶けます。

あぶり焚きに灯油バーナーを併用し、その後バーナーをアフターバーナーとして使用するため、灰が奥まで掛かります。

遊仁魂窯 使用要綱

- ・粘土、薪等はこちらで用意します。
薪はあくまで廃材を基本としますが、持込む場合ベニヤ板・新建材等は、お断りする場合があります。
- ・作品の制作指導は、瀬戸の陶芸家が行います。
- ・粘土・素地作品の持込みはかまいませんが、この窯での焼成に合わない土や形状のものは、お断りする場合があります。
- ・窯入れ、窯焚き、窯出しはこちらの基準に合わせて行います。

一窯分・使用基本料金 150,000円

・粘土・薪・灯油・電気使用料・制作指導・窯入れ・窯焚き・窯出しを含む。

その他

・窯焚き時等の飲食は、別途ご用意ください。

制作焼成日程 (例)

作品制作(1~2日)——窯入れ(一週間以上後)——窯焚き(その後の土日)——窯出し(約4日目以降)

芸術家横丁企画時の窯で焼成希望や少人数の方は、粘土1Kg3,000円、粘土2kg 5,000円(共に、焼成費込み)で制作して頂けます。

詳細はお問合せください。

芸術家横丁 遊仁魂窯

〒489-0051 瀬戸市陣屋町71「愛知製陶所」内「芸術家横丁」

TEL 0561-82-9335 FAX 0561-84-6815

遊仁魂窯 問合せ先 担当 近藤 TEL 0561-41-2216